

報道関係各位

岩手県立大学 研究・地域連携本部

## 自治体 DX 推進人材育成へ～「データサイエンス・リカレント講座」開催のお知らせ

岩手県立大学では、自治体の DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、行政サービスの革新と住民満足度向上に資する人材の育成を目的として、下記により「データサイエンス・リカレント講座」を開催します。

本講座は、“業務変革のきっかけをつかみたい” “最新のデジタル行政を体感したい” という自治体職員に、即実践できる学びをお届けします。ぜひご取材くださるようお願いいたします。

### 記

◆講座名 岩手県立大学「データサイエンス・リカレント講座」

◆主催：岩手県立大学

共催：雫石町・紫波町（下記【1】のみ）、岩手県

後援：岩手県市長会、岩手県町村会

◆各講座概要

#### 【1】DX推進リーダー育成研修（対面／8月21日 雫石町・8月22日 紫波町）

自治体における変革の先導役となるためのマインドセットを醸成し、業務変革の具体例や未来志向の行政について学びます。

第一部：自治体 DX の特別講演（講師：福島県磐梯町副町長 菅原直敏氏）

第二部：「やめることから考える DX」グループワーク

#### 【2】EBPM 実践コース（オンライン／8月6日、20日、27日）

今や自治体職員の必須スキルである「証拠に基づく政策立案」について、現場で活かせる具体的なノウハウを学びます。

講師：和川央 准教授（岩手県立大学 宮古短期大学部）

#### 【3】自治体×生成 AI 実践講座（対面／7月17日）

業務効率化プロンプトを市の公式ホームページで公開し、生成 AI の普及を目指す山形県南陽市の事例をもとに、AI 導入の進め方・活用法を体感しながら学びます。

前半：生成 AI 導入・活用事例解説（講師：山形県南陽市 DX 普及主幹 佐野毅氏）

後半：参加型ワークで南陽市プロンプトツールを体験

※各講座詳細・申込方法は別紙チラシ・大学 WEB ページをご覧ください。

【問合せ先】岩手県立大学 研究・地域連携室 長内

TEL019-694-3330

e-mail : h\_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp





課題解決から価値創造へ

# DX推進リーダー 育成研修

雫石町×岩手県立大学

受講無料

定員 40名

「システム導入は難しい」「前例がない」「予算がない」…そんな悩みを解消するヒントが見つかる！自治体DXの本質を掴み、現場で実践できるリーダーを育成する研修です。業務プロセス改善、住民目線サービス…具体的なDX推進方法を共に考えましょう。

# 2025. 8. 21 THU

## OPEN 9:30 START 10:00-17:00

**会場** 雫石町役場 大会議室  
雫石町千刈田5-1

**対象** 自治体職員

主催・岩手県立大学 共催・岩手県 雫石町  
後援・岩手県市長会 岩手県町村会

第1部 10:00～

磐梯町旅する副町長

講演

菅原直敏氏



日本初の自治体最高デジタル責任者として、自治体DXを黎明期より牽引。現在、和歌山県・市町村総合プロデューサー及び民間企業の経営者も務めている。

第2部 13:00～

“やめること”  
から考える  
DXワーク  
シヨップ

トランスフォーメーションとは、デジタル導入ではなく、不要な業務を廃止・再設計することです。あなたの現場経験で「やめるべきこと」を見つけ、業務変革を起こしましょう。

お申し込み お問い合わせ



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学  
Iwate Prefectural University

研究・地域連携室 ☎ 019-694-3330

✉ h\_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

<https://ipu-chiren.my.canva.site/> 講座詳細はWEBへ

下記URLまたは二次元コードからお申し込みください

<https://forms.gle/ahi68QZofjyGczza6>



※雫石町職員の皆様は町総合政策課へお申し込みください。

※申込期限 8/1 (金)

定員になり次第締め切ります。



課題解決から価値創造へ

# DX推進リーダー 育成研修

受講  
無料

紫波町×岩手県立大学

「システム導入は難しい」「前例がない」「予算がない」…そんな悩みを解消するヒントが見つかる！自治体DXの本質を掴み、現場で実践できるリーダーを育成する研修です。業務プロセス改善、住民目線サービス…具体的なDX推進方法を共に考えましょう。

# 2025.8.22 FRY

OPEN9:30 START10:00-17:00

**会場** 紫波町情報交流館 大スタジオ

紫波町紫波中央駅前2丁目3-3

**対象** 自治体職員 および関心のある方

主催・岩手県立大学 共催・岩手県 紫波町  
後援・岩手県市長会 岩手県町村会

第1部 10:00～ 定員 100名

**講演** 磐梯町旅する副町長 **菅原 直敏氏**



日本初の自治体最高デジタル責任者として、自治体DXを黎明期より牽引。現在、和歌山県・市町村総合プロデューサー及び民間企業の経営者も務めている。

第2部 13:00～ 定員 40名

“やめること”  
から考える  
DXワーク  
シヨップ

トランスフォーメーションとは、デジタル導入ではなく、不要な業務を廃止・再設計することです。あなたの現場経験で「やめるべきこと」を見つけ、業務変革を起こしましょう。

お申し込み お問い合わせ



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学  
Iwate Prefectural University

研究・地域連携室 ☎ 019-694-3330

✉ h\_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

<https://ipu-chiren.my.canva.site/>

講座詳細はWEBへ

下記URLまたは二次元コードからお申し込みください

<https://forms.gle/ahi68QZofjyGczza6>



※申込期限 8/1 (金)  
定員になり次第締め切ります。



# EBPM 実践コース

## データで変わる、市民を動かす政策力

今や自治体政策の必須スキル「EBPM（証拠に基づく政策立案）」。  
しかし「具体的にどうすれば？」という壁にぶつかっていませんか？  
本講座では、データの選び方から具体的な分析手法、説得力ある政策立案まで、  
現場で即実践できるスキルを習得します。

第1回で基礎を振り返り、第2回、第3回では、実践に必要な統計学の基礎知識  
を学んだ後、実際の自治体データを用いた実践的分析に挑戦。3回のカリキュ  
ラムで、データを味方につけた「政策のプロフェッショナル」へと成長できます。

限られた予算と人員の中で、最大の住民満足度を引き出す政策立案に必要なデー  
タ活用術を、和川准教授の分かりやすい解説で習得しましょう。

講師 岩手県立大学宮古短期大学部  
経営情報学科  
**和川 央 准教授**

開催日時 **18:30～20:00**

第1回 **R7年8月6日(水)**

第2回 **R7年8月20日(水)**

第3回 **R7年8月27日(水)**

### 講師プロフィール

専門分野は公共政策、社会工学、Well-beingで、岩手県政策分析アドバイザーや県総合計  
画審議会「県民の幸福感に関する分析部会」副会長、県政策評価委員を務めるなど、自治  
体政策に深く関わる。  
地域政策研究センターWell-being研究部門長として、幸福感の把握や要因分析などについ  
て市町村と共同研究も行う。宮古市総合計画審議会会長、花巻市まち・ひと・しごと創生有  
識者会議議長代理なども歴任。  
元岩手県職員の経験を活かし、政策分析・評価、データ分析、アンケート調査の設計から分  
析結果を活用した政策立案まで、理論と実務の両面から自治体政策をサポート。専門社会  
調査士の資格を持ち、エビデンスに基づく政策立案（EBPM）の第一線で活躍している。

対象 **自治体職員**  
政策立案に従事している、もしくは興味のある方

開催形式 **ZoomによるオンラインLIVE配信**

参加方法 **下記URLもしくは二次元コードの  
フォームからお申し込みください。**



<https://forms.gle/Zdt2ZTgKRMDrdYSDA>

申込締切 **8月3日(日)**

ご提供いただいた個人情報は、適切に管理され、本講習会の運営および岩手県立  
大学が主催する各種セミナーのご案内にのみ利用させていただきます。

お問合せ **岩手県立大学**  
**研究・地域連携室** 担当：長内  
TEL.019-694-3330  
[h\\_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp](mailto:h_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp)

主催



共催：岩手県 後援：岩手県市長会/岩手県町村会

### EBPMの基礎から学びたい方へ

#### ～講義動画のご案内

岩手県立大学データサイエンス・リカレント講座では、開講  
以来、本学の教員によるEBPMに関連するセミナーを継続  
的に開催しております。  
過去のセミナー動画は、以下の二次元コードから岩手県立  
大学公式YouTubeチャンネルでご視聴いただけます。  
ぜひご活用ください。

宮古短期大学部  
**和川准教授**  
**地域DX推進**  
**セミナー**

自治体における  
EBPMの意義と実践



総合政策学部  
**杉谷和哉講師**  
**EBPM**  
**入門コース**

- ① 基本的な理解を目指して
- ② 英米の先進事例から学ぶ
- ③ 日本における展開と課題
- ④ EBPM実践のためには
- ⑤ ウェルビーイングとEBPM



総合政策学部  
**杉谷和哉講師**  
**EBPM**  
**初級コース**

- ① 日本における現状と課題
- ② 中央政府・自治体の実践
- ③ 政策評価制度とEBPM
- ④ EBPMの内製化に向けて

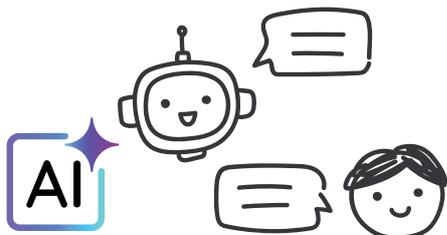




仕掛け人に聞く！南陽市の生成AI活用術

# 業務革新！ 自治体×生成AI

## 実践講座



### 7.17木

岩手県立大学  
アイーナキャンパス 学習室1

盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1  
アイーナいわて県民情報交流センター7階

講演の部

1 **13:30~** 南陽市における生成AI活用事例紹介

2 演習の部

**15:30~** 一発OK！南陽市発  
生成AI実用プロンプト集  
を使ってみよう！



山形県南陽市HP  
業務に使えるプロンプト集  
421例 (R7.5.15時点)はこちら



講師 佐野 毅 氏  
山形県南陽市 DX普及主幹

人口約3万人の山形県南陽市は、生成AIの活用事例を市の公式ホームページで公開し、生成AIの使い方や可能性を広く知っていただくことで、市民や他の自治体と共にAIの利便性を体感し、普及につなげる取り組みを目指しています。

セミナー前半は、生成AIの導入の進め方、克服すべき課題、さらには限られた予算や人員で実現可能な業務効率化の具体例や手法についてお話しいたします。

後半の実践演習では、参加者自身が南陽市の開発したプロンプトツールを体験できます。自治体の規模を問わず、明日からでも活用できるAIスキルを身につける貴重なチャンスです。AIの力で業務改革を進めましょう！

お申し込みは  
こちらから



参加費無料

定員 40名 先着順  
定員になり次第締め切ります  
申込期限 7月9日(水)

<https://forms.gle/KNLVVstfqKRrHnfi6>

二次元コードもしくは  
右のリンク先のフォーム  
よりお申し込みください。

1966年生まれ。南陽市役所にて税務、総務、農政、市民生活、社会体育など多岐にわたる業務を経験。平成28年より情報政策を統括、令和3年からはDX推進を牽引。職員自らがDXを推進する「内製化」により開発した「避難所状況WEBアプリ」は全国青年市長会施策コンテストで最高賞を獲得。日本DX大賞2022ファイナリスト、県「5G・IoT・AIコンソーシアム DX大賞 東北総合通信局長賞」受賞。生成AIを活用したDX人材育成にも注力し、約400例の生成AI活用事例集を公開。生成AIを使った地域課題解決と住民サービスの向上を目指している。

対象

自治体職員 業務効率化プロンプトを学びたい方

持ち物

Wi-Fi接続可能なノートパソコン  
※申込フォームからの事前申込により貸出可

事前準備

ChatGPTやGeminiなど生成AIアカウントの作成をお願いします。  
※利用可能文字数の多いGeminiを推奨します。

ご提供いただいた個人情報は、適切に管理され、本講習会の運営および岩手県立大学が主催する各種セミナーのご案内にのみ利用させていただきます。

地域に 未来に 多様なアートを

主催



岩手県立大学  
Iwate Prefectural University

研究・地域連携室

019-694-3330

h\_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

担当：長内

共催：岩手県 後援：岩手県市長会 岩手県町村会

本講座に関するお問い合わせ